

広島県 乳幼児期の 自然体験活動の 充実に向けた講演会

保育指針策定委員会の責任者を務めた
汐見稔幸氏をお招きし、

子供の育ちにつながる自然体験活動
について、語って頂きます。

保育者、学生、保護者、行政関係者など、
多くの方の御参加をお待ちしています。

日時：**平成30年 3月10日(土)** 14時～17時 (開場：13時)

会場：**はつかいち文化ホールさくらびあ**【大ホール (定員：1,095名)】
(広島県廿日市市下平良1-11-1)

第1部 講演会

『子どもの育ちにおける自然体験活動の意義
～子どもの育ちにつながる自然体験活動とは』

講演：**汐見稔幸氏**(白梅学園大学学長・東京大学名誉教授・日本保育学会会長)

第2部

事例発表・
パネルディス
カッション

『子どもも大人も共に育つ自然保育

～広島県内の実践報告とそれぞれの園での工夫や課題について』

ファシリテーター 七木田 敦 (広島大学大学院教育学研究科 教授)

パネリスト (五十音順)

高田憲治氏 (学校法人広島女学院 広島女学院ゲーンズ幼稚園 園長)

中川宏美氏 (社会福祉法人みどり会 みどりの森保育園 園長)

松本信吾氏 (国立大学法人 広島大学附属幼稚園 主幹教諭)

溝上郁子氏 (社会福祉法人みどり会 みどりの森みらい保育園 園長)

主催・
問合せ先

広島県 健康福祉局安心保育推進課 (電話：082-513-3179)

申込方法

(定員になり次第 締切)

平成30年3月9日(金)までに、
下記事項を記載の上、メール又はFAXでお申し込みください。

1) 件名：「参加申込」

2) 本文：「所属(記入者氏名)」「連絡先電話番号」「参加人数」

3) 宛先：fuhoiku@pref.hiroshima.lg.jp (メール)

082-502-3674(FAX)